

令和 元 年度
自己評価・学校関係者評価

教育目標	「心豊かにたくましい子どもを育てる」 「人を思いやる豊かな心を形に・・・」を念頭に基本的な生活習慣を身につける
------	--

※自己評価は4段階評定 自己総合評価及び学校関係者評価はABC評価にて評定

1. 教育目標について

評価項目	自己評価		学校関係者評価	
	評価	総合評価	評価	評価理由
教育目標を理解し子ども達に指導することができた。	4	A	A	教育目標を正確に理解し、教育活動で実践する姿勢が見え、日々の活動にも活気があります。作法教育を中心に、生活習慣に関する指導を徹底しています。子ども達が我慢する場面と活発に活動することのメリハリの指導が定着しています。
子ども達が元気よく挨拶が出来るようあらゆる場面で指導した。	4			
明るく元気な子どもの育成に努めた。	4			
子ども達一人一人の特徴を観察し尊重することができた。	3			
毎日の活動で社会的な生活習慣を身につけるための指導は十分に行った。	3			

2. 教育計画について

指導計画作成にあたり、子どもの成長状況を把握し配慮している。	3	B	A	教職員の教育活動に対する企画立案は積極的に行なわれ、楽しさを強調した行事は見栄えがします。教育方針を踏襲した計画にアイデアを加味し存在感を高めています。過去の計画に左右されない計画は保護者ニーズを見据えた内容となっています。
指導計画作成には、園の教育方針が生かされている。	4			
指導計画の内容は、過去の計画に左右されず現実にマッチしている。	4			
指導計画には、教育内容に対する自身の考えを十分盛り込んで作成した。	3			
行事等の計画とその運営は適切であった。	4			
計画の変更は、状況により随時行えるよう順応性を考慮している。	3			

3. 教育活動について

子ども達に多くの体験をさせるための工夫は十分に行った。	4	B	A	日常行なわれる活動は、活気があり子ども達が活発に参加するよう配慮されています。興味が沸く内容を教職員が積極的に活動し、子ども達を誘導します。活動の各所に教職員の真剣さが見られ、評価出来ます。生活習慣への指導は、細部に渡り確実に実施されています。
生活習慣の指導について、一人一人を観察し対応している。	3			
子どもの自主性に配慮し、押付の指導は行わない。	3			
子ども達の発達状況を把握している。	4			
子ども達が興味をもてるような活動内容を常に考え実践している。	4			
教育効果を高めるための事前準備は万全である。	3			

4. 保健・安全について

子どもの視診は、登園時及び降園時に必ず行っている。	4	A	A	安全に対する意識の高さは非常に高く、問題点はないと考えます。特に今年は、新型コロナ感染の問題があり緊張した対応を行なっています。教職員の体調管理にも注意が行届き、欠勤する教職員がいません。災害発生時の対応についても、平時よりマニュアルを再読し備えるよう心掛けます。
危険回避のために危険個所の把握に努めている。	4			
安全管理について、年齢に応じた言葉や方法で指導を行った。	3			
うがい・手洗い等の基本的な生活習慣の習慣化が図れた。	4			
万一に備え、事故発生時の対応を確認している。	3			
自らも体調管理には十分注意している。	4			

5. 学級経営について

子どもの気持ちを理解し十分に遊びに係わった。いっしょに遊んだ	4	B	A	クラスの運営は、教職員の個性を生かした活動が見られる一方、学年単位で意思の疎通がなされ、安定した活動には、保護者の信頼が高まります。子ども達の活発な動きは、一人一人の個性を把握して対応する姿勢によるものと考えます。
クラスをまとめ全員が仲良く楽しく生活できるよう工夫している。	3			
子どもの気持ちに十分配慮し個人を尊重した指導を行っている。	3			
子ども達とのスキンシップは、一人一人全員に十分行っている。	3			
子どもの話をしっかり聞くよう心がけ実行している。	4			
教師としての品格を心がけた言葉や態度で子ども達に接している。	3			

6. 研修について

研修には常に自らのテーマを持って積極的に参加している。	3	C	B	研修参加に関する自己評価が低くされています。個別に参加する研修が少ないために評価されにくいと考えます。園内での指導は各所で行なわれ、基準以上の成果が確認出来るため、教育活動には何も問題ないレベルです。今後は、保護者ニーズに対応すべく、研修や技術取得に積極的に務めたい。
研修に参加するのは楽しい。	3			
自らが進んで研修会を選択し参加することで自己研鑽に努めた。	2			
研修で得た内容が毎日の教育活動及び私生活に生かされた。	3			
今後研究したい課題やテーマがある。	2			

7. 保護者・地域との関り

子どもの成長について保護者との連携は十分に行っている。	3	B	A	保護者対応は積極的に行なわれ、教職員は園を代表する自覚の基、誠実に行なわれています。意思の疎通をはかり、信頼を得ることを念頭に丁寧な対応を心掛けています。未就園児の為の行事は、今日的な内容を取入れ、楽しさの中にも教育的な内容を含め積極的に進められています。
担当するクラスの保護者との意思の疎通が十分に図れている。	3			
保護者のクレーム・相談等には園を代表する意識で誠実に対応している。	4			
現在の園と地域との関りは十分だと思う。	3			
地域の主催する行事には積極的に参加している。	3			
「ミッキー広場・ココサークル」の内容は保護者ニーズに即したものであった。	4			

8. その他

自らが求める教師像に向かって努力した。	3	A	A	組織の一員である意識は、非常に高く当園の良さを強調しています。各自の協力体制は、「子ども達の為に」を意識した活動に終始し、丁寧な活動が目立ちます。日々進化する梨花幼稚園を強く感じ、更なる発展に期待したいと思います。
梨花幼稚園（組織）の一員として協働することができた。	4			
私生活を含め常に教師としての自覚と責任を意識している。	4			
職務のマンネリ化防止に努めている。	3			
子どもに要求することは自らも実行している。	4			
備品・消耗品等の効率よい使用を考えて実行している。	3			

令和2年3月12日

当評価委員会は、提出された自己評価及び総合評価表等について、現状を踏まえ評価を行い以上の通り報告いたします。

学校法人 鷺巣学園 学校関係者評価委員会
議長 増田 陽子 (印)